

## 美術館コンテンツ及び具体的な活動に関する事務局案

### 【確認】

No	用語	解釈
1	コンテンツ	中身。「この美術館には何があるの？」と問われたときに答えるべきもの。
2	具体的な活動	コンテンツを魅力的にするプログラム。「何があるかは分かったけどそこではどんなことができるの？」と問われたときに答えるべきもの。

### 【コンテンツ】

実施計画に至るまでに検討されてきた内容と、過去の会議の中で各委員より示された具体案とを合わせた上で整理したコンテンツと、その設置目的。

No	コンテンツ	目的
1	カフェ	美術館への導入として、地域の憩いの場として、コミュニケーションの場として、美術館と市民をつなぐ役割を持たせる。
2	参加型プログラム	親子連れからお年寄りまで、様々な層が日常的に参加できる美術教育の場として。
3	貸しギャラリー	活動の発表の場を設け、市民のコミュニティー形成の場を提供する。また自主事業の展示場所として活用する。
4	常設展示	所蔵作品の活用場所として、実物鑑賞の機会を常に設ける。
5	映像ブース or シアター	市民ギャラリーや公民館にはない、本格的な映像作品の鑑賞空間を設け、他施設では得られない体験を得る機会を増やす。
6	情報発信・アーカイブ	他の美術館やイベントの情報、所蔵作品やその作家のデータを容易に受け取ることができる機能をもって市民が美術に触れる機会を増やす。
7	ミュージアムショップ	絵葉書、カタログ、関連グッズ、書籍、画材などの販売、作品の委託販売などを行い、収益事業として運営しながら市民活動をサポートする。
8	WEB	美術館の活動報告やイベント告知などにより、来館者の増加と遠方に在住の方々からの認知度を獲得する。

【具体的な活動】

No		活動内容
1	カフェ	<ul style="list-style-type: none"> <li>・美術作品をカフェ内に展示</li> <li>・映像作品を常時上映</li> <li>・美術書籍をカフェ内で自由に閲覧できる</li> </ul>
2	参加型プログラム	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ワークショップ（実制作だけでなくディスカッション的な内容まで、頭と手を使うプログラム。四六時中好きなタイミングで始めてやめることができる。日中母子が散歩途中にふらっと遊びに。仕事帰りにふらっとものづくり etc）</li> <li>・講座（アカデミックな内容をやさしく。美術史、美術鑑賞、表現技法などについて）</li> <li>・講演会、フォーラム（研究発表・意見交換・教育者の会議などを開かれた形で）</li> <li>・様々な層に合わせて曜日や時間帯、テーマを限定してくつろぎながら参加できるものを目指す。託児所やキッズルーム、授乳室など付帯設備が必要。</li> <li>・アウトリーチ（出前プログラム）、対話型ギャラリートークなど。</li> </ul>
3	貸しギャラリー	<ul style="list-style-type: none"> <li>・市民への貸し出し</li> <li>・自主企画展での使用（広さ、天井の高さを活かした他館で出来ない展示企画）</li> <li>・映像作品や空間演出作品にも対応する。また特化した公募展などを企画</li> <li>・制作風景が見られる展示、アーティストとのコミュニケーション</li> </ul>
4	常設展示	<ul style="list-style-type: none"> <li>・所蔵作品の活用</li> <li>・他のエリアとの差別化</li> <li>・アーカイブとの連携</li> </ul>
5	映像ブース	<ul style="list-style-type: none"> <li>・大手映画館やレンタルショップで扱っていないアートビデオ等の上映</li> <li>・ワークショップ等で作成したビデオの上映などの連携</li> <li>・地元アーティストや学生作品の上映、作品公募やコンテストなど。</li> </ul>
6	アーカイブ情報発信	<ul style="list-style-type: none"> <li>・作品や作者に係るデータや作品の高精細画像をアーカイブ。他の美術館やイベント情報などを発信する。館内の専用端末に限らず WEB 上での公開が主体でも良い。展示期間外の作品も WEB でなら見ることができる。</li> <li>・全国の美術館情報やアートに関する動向についての情報をオンタイムで提供。</li> </ul>
7	ミュージアムショップ	<ul style="list-style-type: none"> <li>・美術書籍や絵葉書、関連グッズの販売を通して美術へ触れる機会をより身近にする。</li> <li>・画材の販売をすることで、作品制作をサポートする。</li> <li>・美術作品の売買ブース。作り手たちが自分の一押し作品を一点だけ展示販売できる。顔が見える野菜売り場のようなイメージ。リクエストコーナーを設けてほしいものを作り手に作ってもらえることなど。WEB との連携。</li> </ul>
8	WEB	<ul style="list-style-type: none"> <li>・アーカイブ（所蔵作品情報、作家情報）</li> <li>・全国美術館情報、イベント情報</li> <li>・WEB 美術館（展示作品の写真が見られたり、実施済みのプログラムの内容が動画で見られたり、逆に WEB 上で事前に行った試みなどをワークショップに取り入れたり、ストリーム配信で講座や講義を見られたり、他館の展示などのレポを載せたり...etc）</li> </ul>

